

AKAMATSU 赤松公民館だより

●ふれあう心 広がる笑顔●

赤松校区のいま(5月末現在)

人口 8,121人
男 3,786人
女 4,335人
世帯数 3,848世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX(23) 6002
E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp

2023(令和5年)

7月号

主催講座のお知らせ

赤松大人塾～まなびのひろば～

「わかりやすい相続・遺言講座」

日時 8月7日(月) 10:00～11:30 場所 赤松公民館 集会室

参加費 無料

講師 雪竹利治さん(一社SAGA相続センター)



どこに相談すれば良いの? 事前に何をしておけば良いの? など、わかりづらい相続のことを易しく学びましょう。

主催講座のご報告

赤松大人塾～まなびのひろば～ 6/12(月)

「今からでも間に合う! 家庭での備え」

明治安田生命保険相互会社FPコンサルタントの横田芳和さんを講師にお招きし、災害が発生した場合の備えや、災害後も自宅で過ごす在宅避難についてお話しいただきました。(参加者11名)



人権ふれあい学級 6/23(金)

「家庭の中の人権」

佐賀市人権同和教育指導員の太島信行さんに、「家庭の中の人権を考える」と題してお話しいただきました。

DVや虐待など家庭の中の人権問題を、他人ごとではなく身近な自分ごととして、一人ひとりが問題意識を持つことの大切さを学びました。(共催：赤松校区社会人権・同和教育推進協議会)(参加者20名)

赤松校区あれこれ

5/14(日)

永年にわたり、赤松校区および赤松まちづくり協議会の発展に貢献された、東城内自治会前会長の蘭晴男さんに、表彰の授与を行いました。

蘭晴男さんの永年にわたる真摯な活動に対し、心より感謝の意を表します。ありがとうございました。

【まちづくり協議会】



6/4(日)

赤松小学校で、避難所開設・運営訓練を実施しました。訓練では、設営訓練、受付訓練及び閉鎖訓練が行われ、避難用具取扱方法の確認や、実際の避難を想定して受付をするなどの確認作業を行いました。

(参加者31名)

【自主防災実践本部・まち協あんしん部会】



6/10(土)

本丸通りの佐賀県庁からサガテレビまでの沿道に設置しているフラワーポットに花植えを行いました。赤松まちづくり協議会の有志の皆さんや城南中学、赤松小学校のボランティアの総勢57名の皆さんが、梅雨の合間の良い天気の中、汗を流しました。

ポットの花が、沿道を通る市民の皆さまの目を楽しませてくれるものと思います。参加して頂いた皆さま、お疲れさまでした。

【まちづくり協議会】



赤松みちくさ記 (第七回)

佇む市村記念体育館とその周辺をブラ歩き！

赤松公民館館長 栗屋 茂

佐賀城址の北堀沿いにある市村記念体育館は、現在ひっそりと佇んでいます。

市民のスポーツを楽しむ施設として設立された建物で、隣接する佐賀県図書館や大楠をはじめとする木々や「こころざしのもり」など落ち着いた景観が広がっています。

この施設は、昭和38年に「リコー」の創業者である郷土出身の市村清氏が私財を投じ、佐賀県に寄贈された体育館だということです。現在では老朽化などが進み、私が訪れた時は休館された状態で、玄関の横に屹立する市村清氏の銅像が少し寂しそうです。

この体育館をデザインしたのは、モダニズム建築の巨匠である坂倉準三だと言うことですが、近代の名建築（特に日本のモダニズム建築）がどんどん壊されている現状にあって、この施設を佐賀城の土地に根差した景観のシンボルとして、大事に残して欲しいと思いました。

この施設は、2018年に「肥前さが幕末維新博覧会」のメインパビリオンとして活用されていました。休館中の今、まさに新しい施設に生まれ変わろうとしています。

佐賀県文化課の方の話によると、市村記念体育館の整備事業費が議会に上程され、23年度中に工事が開始され、25年度内に新しい施設にリニューアルされる予定だと言うことです。施設は「文化体験・創造の拠点」をコンセプトとし、独創的な馬の鞍型の外観（空間の流動性が素晴らしい）を残しつつ、内部はコンサートや展示会などが開催できる施設になるとのことです。また、この施設は、災害時の避難所としても活用され、昨年度、東城内と新道の自治会と避難所開設・運営の協定が締結されました。

新しくリニューアルされた市村記念体育館に、一日も早くお目に掛かりたいと思うと共に、この施設が未来を繋ぐ施設に生まれ変わる事を、地域の一人として期待しています。



えがお食堂夏まつり開催！！

～公民館で夏まつり～

詳細は近日発表！！ご期待ください！！

えがフェス

8/27(日)

主催：赤松まちづくり協議会えがお食堂プロジェクト

問合先：赤松まちづくり協議会事務局（赤松公民館内：23-6002）

長い間、ありがとうございました！

昭和60年12月より赤松公民館の管理人を務めていただいた井手和子さんが、転居されました。公民館を快適に利用できるように、いつもきれいに掃除していただきました。37年半もの長い間、本当にありがとうございました。



気をつけよう！食中毒

家庭での注意が大切です！

食中毒の原因となる多くの細菌は高温多湿を好みますが、最近では1年を通して食中毒の発生がみられるようになりました。

食中毒は、家庭でも多く発生します。家庭での発生は、私たち一人ひとりの正しい知識と適切な対応で防ぐことができます。予防法を確認し、家族の健康を守りましょう。



食中毒予防の3原則

食中毒菌を

- ① 付けない
- ② 増やさない
- ③ やっつける

行事予定

8月

- 2日(水) 子育てサロン
 - 7日(月) 赤松大人塾
 - 9日(水) まちづくり協議会役員会
 - 10日(木) 民生委員・児童委員協議会定例会
 - 18日(金) 自治会長会
 - 20日(日) 休館日
 - 23日(水) ピヨピヨおしゃべりひろば
 - 27日(日) えがお食堂夏まつり
- 8月の「将棋のひろば」はお休みです



体協・町区対抗ソフトバレーボール大会結果報告

6月18日(日)、赤松小学校体育館において、7町区6チーム73名が参加して行われました。

【結果】

(Aパート)

優勝：南堀端

準優勝：鬼丸・北水合同チーム

(Bパート)

優勝：東城内

準優勝：中の館



優勝：南堀端チーム



優勝：東城内チーム